

# Good Choice

グッドチョイス

まちの話題をお寄せください。

総務部広報統計係 ☎75-2116 / 75-2110

▼会場の人々に感動を与えた「少年の主張」発表者のみなさん



多  
久  
美  
舎  
(  
た  
く  
み  
し  
ゃ  
)  
ブ  
ラ  
ン  
ド  
に  
も  
期  
待  
!

(株)オニザキコーポレーション『多久美舎』本稼働

多久北部工業団地に完成した株式会社オニザキコーポレーション（本社：熊本市）新工場『多久美舎』の工場内覧会が6月5日、本稼働を機に地元関係者らを招き行われました。

同社は、昭和31年佐賀市で創業し、昨年、「食のノーベル賞」とも称されるモンドセレクションで金賞受賞の『すりごま』を代表としたごま関連商品を製造・販売。この工場はその主力商品の生産拠点となり、月間最大200万袋（85g入り）が製造可能で、全国に出荷されます。

精選や焙煎、包装工程が案内された工場は、清潔度合に応じて部屋が区切られ機密性が高く、空調の気圧管理で外部から虫や異物などを混入防止するなど、製菓業界と同等の高い安全基準をクリアした最新鋭の構造などが特徴です。

金丸美智夫代表取締役社長は、「騒音や廃水など環境にも配慮し、多久の土地柄、人柄に惚れてできた工場です。将来的に多久美舎ブランドも作りたい」と話され、ごまの生産拡大も希望されました。



▲完成商品の梱包作業。味・安心・環境にこだわり製造された「すりごま」は今後、多久市物産館でも取り扱う予定です。

大  
人  
の  
心  
に  
も  
強  
く  
響  
い  
た  
、  
子  
ど  
も  
達  
の  
思  
い

青少年育成市民大会・少年の主張発表会

6月19日に中央公民館で「多久市青少年育成市民大会」が行われ、吉浦啓一郎さん（東多町）、江頭昇さん（多町）、飯守和男さん（西多町）が、それぞれの青少年育成への長年の尽力に対して表彰を受けられました。引き続き第28回少年の主張発表会が行われ、市内の小学6年生と中学3年生、計15人が、日ごろ問題に思うことや、将来の夢などをまっすぐな言葉で語り、発表者の視点と考察力に会場からは驚きの声が湧き、盛んに拍手が送られました。発表者の中から、北里光紅さん（北部小：テーマ「森林のパワーと人の心」）、菊池遼介さん（北部小：テーマ「疑問に思うこと」）、山脇正義さん（西溪中：テーマ「言葉の持つ力」）、永瀬秀徳さん（中央中：テーマ「人と地球」）の4人が優秀賞に選ばれました。

## 古代ロマンの可憐な花 二千年ハス見ごろ

6/下

7/上



多久聖廟近くにある聖光寺で、世界最古とも言われる2000年ハスが見頃になりました。平成14年に島根県の荒神谷史跡公園からいただいたハスの実が野中寛広住職の尽力で発芽し、栽培に成功したものです。7月13日(月)午前10時から、聖廟物産館広場で『観察会』も行われ、二千年ハスと言われる由来など古代ロマンに触れ、心癒される美しく可憐な花を観賞ください。

## ふるさとに貢献できる人になりたいー松岡優子さんー

6/18



国際協力機構（JICA）の平成19年度青年海外協力隊の一員として活動を終えて帰国した松岡優子さん（南多町）が市役所を訪れ、横尾市長に活動を報告しました。妊娠婦ケアを通した母子保健活動や人間性をモロッコで学んだ松岡さんは「得るものの多い、悔いのない2年間でした。今後は、地域保健医療を専門的に学び、佐賀県民や多久市民としてふるさとに貢献できる人になりたい」とさわやかな笑顔で抱負を語られました。